

令和2年度 第3回小平市公民館運営審議会 会議要録

- 1 開催日時 令和2年9月15日(火) 14:00～16:00
- 2 開催場所 小平市中央公民館 講座室2
- 3 出席者 小平市公民館運営審議会委員 11名
事務局 中央公民館長、館長補佐兼事業担当係長、管理担当係長、
分館担当係長 10名
- 4 傍聴者 1名
- 5 配布資料 (1) 令和2年度小平市公民館定期講座等一覧表・・・・・・・・資料1
(2) 令和2年度 東京都公民館連絡協議会 職員部会 報告・・資料2
(3) 令和元年度 東京都公民館連絡協議会 委員部会 報告・・資料3
(4) 公共施設マネジメント関係資料・・・・・・・・資料4
(5) 補正予算関係資料・・・・・・・・資料5
(6) 夏休み学習室開放結果集計表・・・・・・・・資料6
(7) 令和2年度 第2回小平市公民館運営審議会 会議要録・・資料7
(8) 公民館人事異動一覧・・・・・・・・資料8
- 6 次第 (1) 館長報告
(2) 令和2年度 小平市公民館定期講座等について
(3) 令和2年度 東京都公民館連絡協議会について
(4) 公共施設マネジメントについて
(5) 補正予算について
(6) その他

会議の概要

1 館長報告

- (1) 9月1日付人事異動について

資料8参照

- (2) 市議会臨時会および9月定例会について

・8月3日 臨時会について

新型コロナウイルス感染症に対応するための補正予算約16億1千万円について審議され、可決となった。公民館の感染症対策費用は、383万円である。

・9月市議会定例会における一般質問について

・「市長責任でビジョン構築を急げ。ICT整備の好機を逃すな」(安竹洋平議員)

① 市の公共施設の臨時休業が明けた後の7月の1日平均の利用者数等

② 市の公共施設のWiFiの設置状況について

③ 市民活動のオンライン開催等について

(答弁) 上記3点についての教育長からの答弁。

① 公民館全体の利用者は、昨年の7月が1,513人、今年の7月が547人で、昨年度と比べて63.8パーセントの減。

② 中央公民館、中央図書館、なかまちテラスの3施設に設置しており、今後は、小川西町公民館等が移転する先となる小川駅西口の再開発ビルの公共床への導入を検討している。

③ 公民館が主催する講座については、体験活動を伴わない講義形式の座学の場合には、受講者が自宅で参加できるオンラインでの講座は、有効な手段になる。また、市民への学習機会の提供方法の新たな選択肢になる。

(3) 公民館の再開後の状況について

利用者が減っている状況にあり、今後も急激な回復は見込めないと考えている。

今年の6月以降の利用人数の状況を昨年と比べると、6月は約81%ほどの減。7月は、約64%程度の減。8月は、約51%程度の減で、利用者はようやく昨年の5割程度となった。

(質疑応答)

委員 市民活動支援センターでは、オンラインで講習会を実施している。公民館まつりが、全て中止と聞いたが、オンラインの活用など前向きなことを考えてほしい。

館長 新型コロナウイルス感染防止と公民館利用者を支援していくことは、重要であると考えている。検討中であるが、座学の講座などは、オンラインの活用も前向きに考えていきたい。

委員 公民館再開後の利用状況について、先ほどの数字は公民館全体だと思うが、地域差はあるか。

館長 地域差というか館ごとの違いはある。月別にみると減少率は様々だが、昨年と比較し

て、中央公民館が一番減少率大きい。

会 長 各館を利用しているサークルの活動内容や活動状況によっても差があると思う。

2 令和2年度小平市公民館定期講座等について
事務局より資料1について説明した。

(質疑応答)

委 員 小川西町公民館の子育て支援講座「イクメン養成講座」が見合わせとなったが、来年以降また実施してほしい。今年については、どのような狙いがあったか。

分館長 社会の父親の育児休暇の取得率が低いことなどから、父親も子育てに参加する社会を目指すことを狙いに企画した。今年の事業企画委員会では、来年度も候補に挙がっている。

委 員 今年見合わせた講座について、小川公民館は、来年度実施予定とのことだが、他の公民館はどうか。

事務局 小川公民館については補足説明になるが、見合わせた講座について、基本的に来年度実施予定であるが、新型コロナウイルスの感染拡大状況を見ながら検討する。
中央公民館の事業企画委員会では、見合わせた講座について、今年企画された講座と合わせて、あらためて検討する。

花小金井北公民館の事業企画委員会では、見合わせた講座について、基本的に来年度実施の見込みで検討している。

上宿公民館の事業企画委員会では、見合わせた講座について、来年度実施の見込みの講座とあらためて検討する講座がある。

上水南公民館の事業企画委員会では、見合わせた講座について、基本的に来年度実施の見込みで検討している。

小川西町公民館では、次回の事業企画委員会で検討する。

花小金井南公民館では、次回の事業企画委員会で検討する。

仲町公民館の事業企画委員会では、見合わせた講座について、基本的に来年度実施の見込みで検討している。

津田公民館の事業企画委員会では、見合わせた講座について、基本的に来年度実施の見込みで検討している。

大沼公民館の事業企画委員会では、見合わせた講座について、今年企画された講座と合わせて、あらためて検討する。

鈴木公民館の事業企画委員会では、見合わせた講座について、基本的に来年度実施の見込みで検討している。

会 長 各館の事業企画委員会と調整しながら検討してほしい。また、各館の館長・担当者は、新型コロナウイルス感染拡大によって、講座の日程変更や講師調整など、大変だったと思うが、公民館講座実施状況表の表記をもう少し簡単にできないか。

事 務 局 次回からの公民館講座実施状況表は、今年度実施予定の講座だけを記載する。

3 東京都公民館連絡協議会について

資料 2 は参照、委員より資料 3 について説明した。

都公連委員部会の研修会が、10 月 24 日（土）に小平市中央公民館で実施される。

4 公共施設マネジメントについて

資料 4-1 について小川西町公民館長、資料 4-2 及び 4-3 について花小金井北公民館長より説明した。

（質疑応答）

会 長 花小金井北公民館の説明会に参加した。令和 9 年度以降の複合化ということで、それまで、今の施設が安全に利用できるかと質問したところ、新しい設備等は設置できないが、不具合があればその都度補修するという回答だった。

委 員 花小金井北地域センターの説明会に参加した。両館長には、利用者の声を引き続き届けてほしい。

5 補正予算について

事務局より資料 5 について説明した。

（質疑応答）

会 長 花小金井南公民館にあるようなパーテーションを全館に設置してほしい。

事 務 局 公民館全体では、飛沫防止パネルを設置する予定である。

委 員 10 月 24 日の都公連の研修会は、小平市で実施されるので、できる限りの感染防止対策を取ってほしい。

館長 公民館を安心して利用していただくために、できる限りのことはする。

6 その他

(1) 夏休み学習室について

資料6参照

(2) 関東甲信越静研究大会

今年は資料配布のみのため、資料が届いたら回覧する。

(質疑応答)

委員 1点目は、今年度の市民学習奨励学級はあるか。2点目は、次回、各分館長から教えてほしい。この状況下で解散したサークルはどのくらいあるか。また、友の会等の役員選出は難航していると思うが、どうか。

事務局 市民学習奨励学級は、公民館で活動する団体を支援する事業である。団体が自ら講座を開催して、団体の活動を活性化することが主な目的である。例年、4月に募集し、秋から年度末まで講座を実施しているため、まずスケジュール的に難しい。また、実施回数を減らすことも検討したが、少ない実施回数で当該団体に加入するかどうか不明であること、現在、公民館の部屋の利用は定員の半数までであるため、十分な受講生が募集できないこと、団体自身が感染リスク対策を考えなければならず、かなりの負担になることから、今年度は実施しないこととした。

委員 全体の感想として、今年の講座の開催については、新型コロナウイルス感染拡大により、本当に難しくこれからも続く課題だと思う。

コロナが私たちに突きつけたものとして、公共性の揺らぎがあると思う。感染が拡大し、はじめに休業したのが公共施設である。行政が関わる子ども食堂などは、早めに継続できなくなった。ただし、最後まで継続した子ども食堂は、工夫して自発的にやっていたものや民間のものである。

一方、コロナの中で、新しいコミュニティが生まれてきていて、工夫の一つとしてのオンラインは、今後考えなければならない。

公民館とは何か、公共性とは何かということにもつながる。誰でも参加できるオンラインは、これまで課題だった、必要だけど支援ができなかった弱者にも優しい。高齢者も障がい者も不登校も参加できるものである。

講座の企画の一案として、例えば、講座の参加者がICTを支援してくれる方を同時に募集するという方法もある。また、講師が自宅から発信してくれるという講座もあるのではないか。実施方法についても、事業企画委員会で検討していただき、コロナ後の公民館のあり方を議論していけたらいいと思う。

委員 学校では、基本的な感染症対策を取りながら、歌や音楽も再開した。授業の前と後に石鹸で手を洗うことで、道具の共有もできるようになった。

会長 コロナの中で、公民館に何ができるかを皆さんと考えていきたいと思う。

次回は、10月13日（火）午後2時～中央公民館会議室にて開催する。